

令和  
公表日：23年1月10日

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

事業所名：放課後等デイサービスははちのい

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分に確保されている	確保されている 88%	活動状況に合わせて安全面を意識する
	2	職員の適切な配置	有資格者や経験者を配置	適切である 88%	今後増員予定
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	ここに合わせた配慮をしている	適切である 92%	バリアフリーが困難であるため、活動に合わせて配慮している
業務改善	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	常に掃除を徹底し壁面等も工夫している	適切である 88%	室内の消毒等の回数を増やしていく
	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	個別支援計画作成にあたり常に職員と情報交換しておりPDCAサイクルの重要性を意識付けできている		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	今後取り組んでいけるよう準備をしている		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	資質向上を目指し職員平等に研修機会を設ける		
適切な支援の提供	1	アセスメントを行って、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との連絡を密に行っている		
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々の特性を活かした計画を作成している	適切である 98%	
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	具体的な支援や活動を明確にしている		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	常に情報交換している		
5	チーム全体での活動プログラムの立案	ミーティングで充実した立案をしている		
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	デイリープログラムを作成し分かりやすく出来ている	適切である 95%	
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎月一週間単位でプログラムを設定しその週のどの曜日に利用されても活動に参加できるよう工夫している		
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	評価ノートを基に前日利用児の評価や当日ご利用児に対する動きの確認、一日の流れについて職員間で周知できるようにしている		
9	支援終了後ににおける職員間でその日の行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後は送迎のため、翌日午前に振り返りや反省点、気づき等を評価ノートに記録し情報の共有を行っている		
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	評価ノートに記載し職員間で共有できるようしている。また、定期、不定期開催のミーティングでも振り返り等行っている		
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	個別支援計画書の見直しは半年毎に行っている。面談等に関する場合は緊急事態宣言やコロナ禍での状況を鑑みSNSや通話、送迎時等で手短に行っている。		

適切な支援の提供 ( 続き )

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)		保護者の評価 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
		実施状況	工夫点等	
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	可能な限り参画できている		
	2 (医療的ケアが必要な子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所から円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報交換や情報の共有をしている		
	5 放課後等デイサービスから円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現段階で該当児がない。機会があれば実施する		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	検討している		
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの放課後の児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ禍では到底実施は難しい。今後機会があれば検討していく	0%	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施していない。今後検討していく	0%	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	お便り等でしている。	適切である 96%	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	コロナ禍で面談等は控えているがその他の手段でおこなつてある。	適切である 100%	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要な家庭には行つている。	適切である 60%	送迎時にも対応について話したり伝えたりしている
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や電話、SNS等で常に伝える事ができている	適切である 96%	送迎時にも対応について話したり伝えたりしている
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者の悩み等には電話で対応している	適切である 76%	電話やSNS等で話を聞く時間を設けてい
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナ禍で実施していない	適切である 16%	今後の状況を見ながら検討している
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があつた場合の迅速かつ適切な対応	苦情に関しては現段階では寄せられていない。疑問に關してはその都度ご理解頂けるよう説明をおこなつている	適切である 76%	
	8 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	保護者や児童に対し分かりやすく伝えている		
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	ブログや毎月のお便りでお知らせしている	適切である 92%	毎月の行事のお知らせの便りにブログのお知らせも載せるようにしている
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付き書庫への保管の徹底	適切である 100%	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員研修等で徹底 適切である 72%	
	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	様々な場面を想定した避難訓練を定期的に実施している 適切である 68%	
	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止は職員に徹底されている 適切である 68%	
	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束はおこなっていない 適切である 68%	
	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現段階でアレルギーの児童はないが、アレルギー対策は徹底 適切である 68%	
	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	ヒヤリハット事を作成している 適切である 68%	